



この町の農地をしっかりと守り、
次の世代に繋げていきたい。

果樹園 BEARS

熊坂 嘉門さん (高岡在住)



この町で素敵な「未来」を描く方をご紹介します。



今回ご紹介するのは、町内で果樹園を営む熊坂嘉門さんです。

熊坂さんは、祖父の代からりんごの果樹園を営んでおり、3代目となります。高校卒業後は、町内の製造業に就職しましたが、30歳になった時に、実家の家業を継ぐことを決心し就農しました。現在は、りんごの他にも、桃とラフランスを栽培しています。「果樹栽培は、春先から秋の終わりまで、休む暇なく大変ではあります。特に今年は渇水の影響もあり、夏場にりんごの葉が落ちたり、実が日焼けするなど、水の管理にはすごく苦労しました。天候に左右される農業の大変さというものを実感しましたね。それでも、困難を何とか乗り越り、立派な果物ができた時の感動は、何年たっても変わらず嬉しいもので、それが農業の醍醐味です」と語る熊坂さん。

また、果樹園 BEARS では加工用品種のリんごも栽培しており、町内のパン屋などにも卸しています。熊坂さん自身も、実家の後を継いだその年に、自家製のリんごジャムを販売開始し、現在では県

最高に美味しい状態で
皆さんにお届けします！



外の方からも注文が入るほどの人気商品となっています。購入してくれた方から日々寄せられる「おしかった」という言葉に励まされるそうです。

最後に、今後の展望について伺うと、「一農家として、この豊かな農地を守り続けたいと思っています。後継者を見つけて、育成することも考えなければならず、まずは新規就農を希望する方のための受け皿となるように組織をしっかり作りあげていきたいです。自分の取り組む姿勢と自慢の商品で、農業の魅力をこれからも発信し続けます」と熱い思いを語ってくれました。